

第12期（2007年3月期）
第1四半期 決算説明会資料

2006年8月8日

JASDAQ CODE:2383

<http://www.nihon-aim.co.jp>

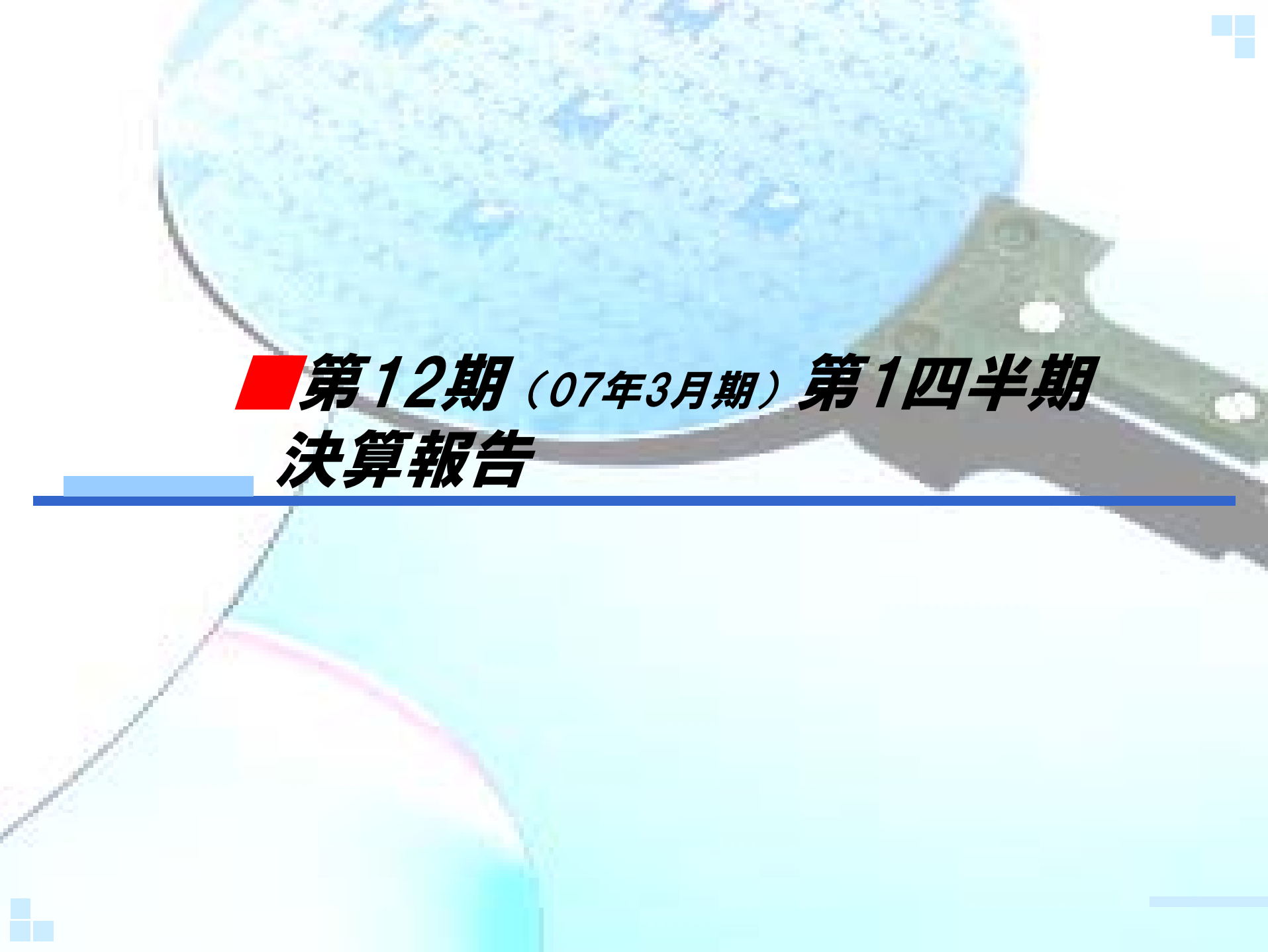
Tel 03-5783-8711 Fax 03-5783-8712



日本エイム株式会社

Contents

- **第12期（07年3月期） 第1四半期決算報告**
- **その他営業報告（社員数、顧客数など）**
- **アライアンスの進捗報告**
 - ・ **戦略マトリックス**
 - ・ **各社との関係**
- **コミットメント**

The background features a stylized globe with a blue and white pixelated texture. A large, dark grey key is positioned diagonally across the globe, with its head pointing towards the top right. The overall aesthetic is clean and modern.

**■第12期 (07年3月期) 第1四半期
決算報告**

1. 第1四半期の業績（連結）

- 第1四半期の連結業績は、日本エイム単体の業績が大きく貢献した。

	第12期（07年3月期）	
	第1Q実績	構成比
売上高	4,904	100.0%
売上総利益	952	19.4%
販売費及び 一般管理費	606	12.4%
営業利益	346	7.1%
経常利益	323	6.6%
当期純利益	177	3.6%

（単位：百万円）

2. 第1四半期の業績(単体) - 前期比較

■第11期の第1四半期と比較して売上、粗利とも50%超の伸びとなった。一方で販管費率は-1.4%の12.3%で推移し、バランスの取れた経営が実現している。

	第11期(06年3月期)		第12期(07年3月期)		増減額	構成比差異	増減率
	第1Q実績	構成比	第1Q実績	構成比			
売上高	3,060	100.0%	4,738	100.0%	1,678	+0.0%	+54.8%
売上総利益	580	19.0%	904	19.1%	324	+0.1%	+55.9%
販売費及び 一般管理費	418	13.7%	584	12.3%	166	-1.4%	+39.7%
営業利益	162	5.3%	320	6.8%	158	+1.5%	+97.5%
経常利益	163	5.3%	318	6.7%	155	+1.4%	+95.1%
当期純利益	89	2.9%	183	3.9%	94	+1.0%	+105.6%

(単位:百万円)

3. 第1四半期の業績(単体) - 予算比較

■売上総利益が予算比11.3%のプラスとなり「Value up Vision」の中で、高付加価値化が確実に進捗している。

	第12期(07年3月期)				増減額	構成比差異	増減率
	予算	構成比	実績	構成比			
売上高	4,489	100.0%	4,738	100.0%	249	+0.0%	+5.5%
売上総利益	812	18.1%	904	19.1%	92	+1.0%	+11.3%
販売費及び 一般管理費	659	14.7%	584	12.3%	-75	-2.4%	-11.4%
営業利益	152	3.4%	320	6.8%	168	+3.4%	+110.5%
経常利益	152	3.4%	318	6.7%	166	+3.3%	+109.2%
当期純利益	89	2.0%	183	3.9%	94	+1.9%	+105.6%

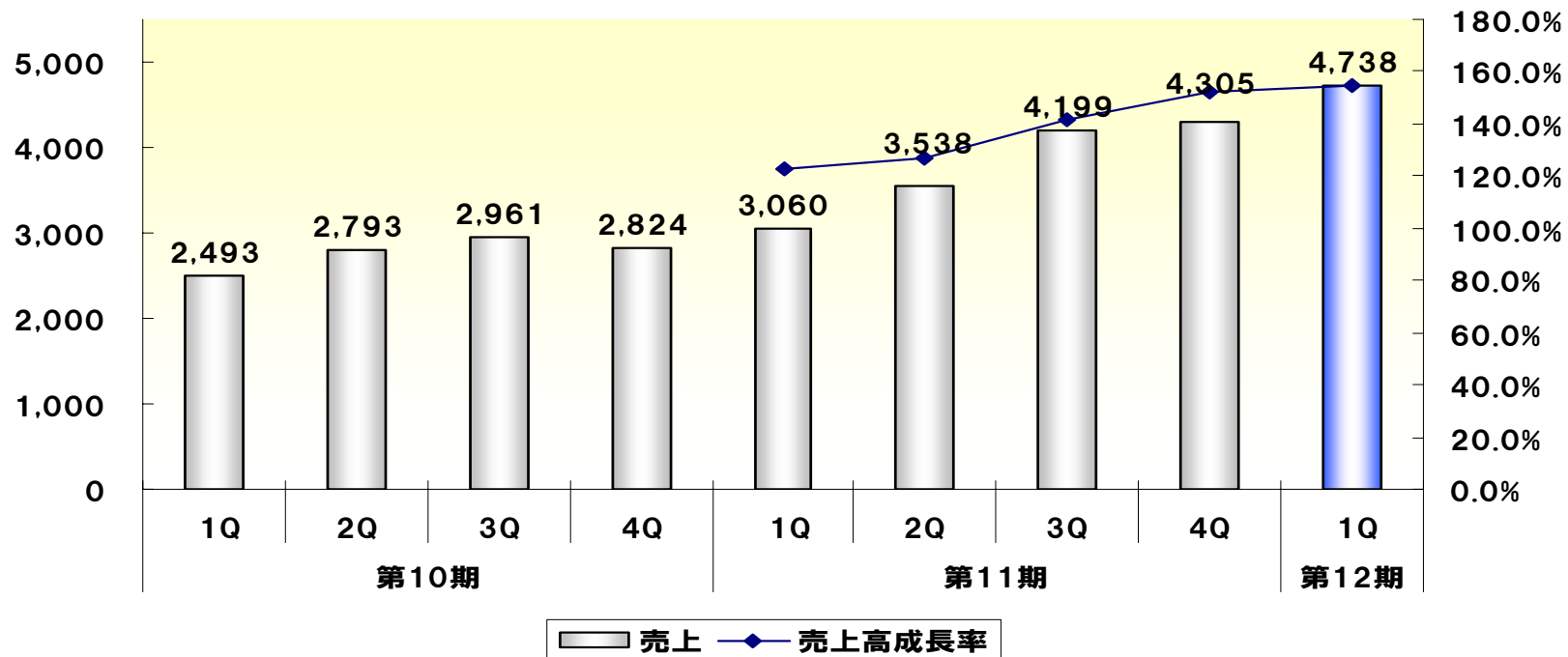
(単位:百万円)

4. 売上高推移

■ 四半期比較での前年同期比成長率は150%超となっており、高水準の成長が継続している。

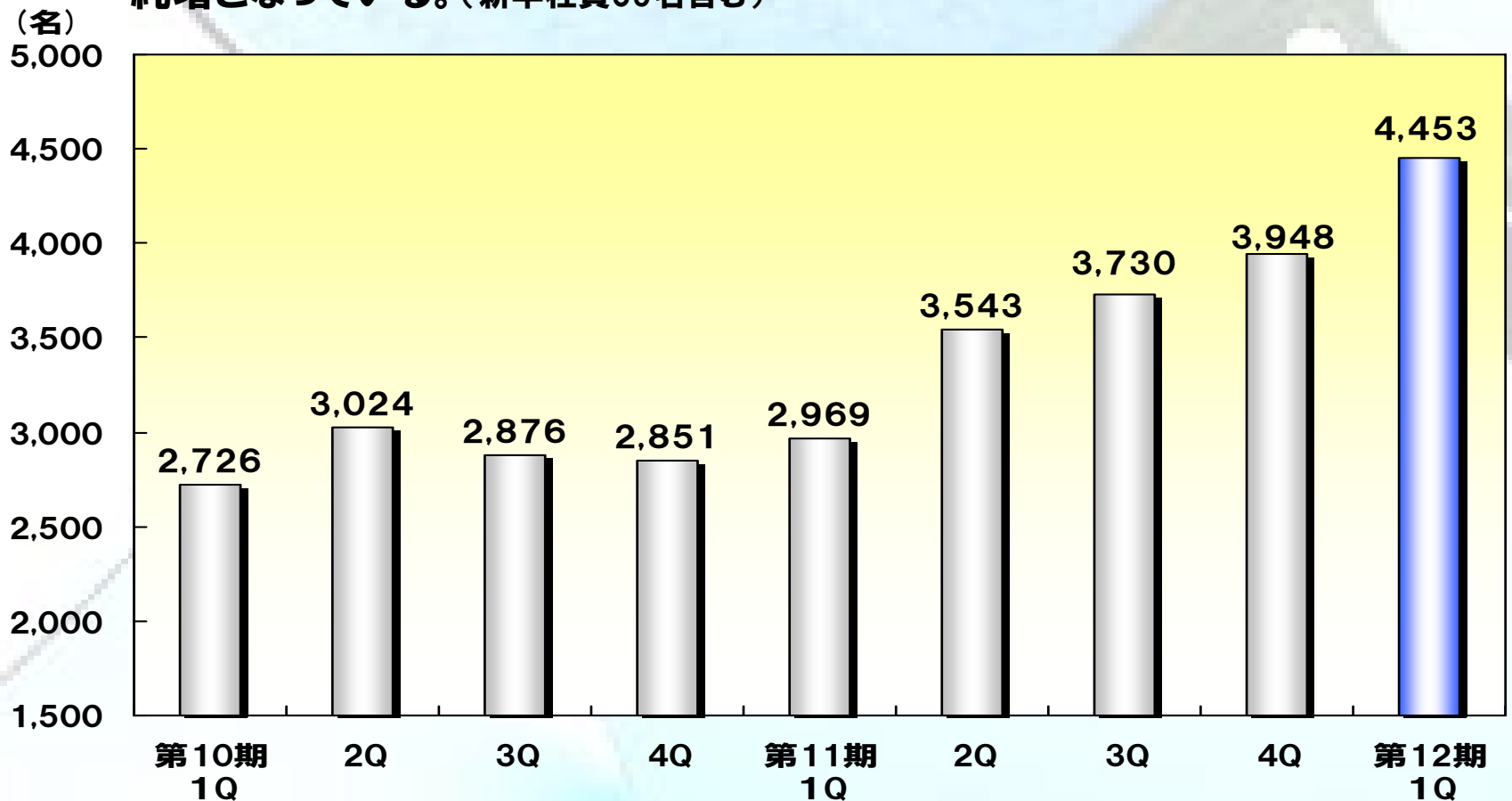
	第10期(05年3月期)				第11期(06年3月期)				第12期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上	2,493	2,793	2,961	2,824	3,060	3,538	4,199	4,305	4,738
売上高成長率	-	-	-	-	122.7%	126.7%	141.8%	152.4%	154.8%

(単位:百万円)



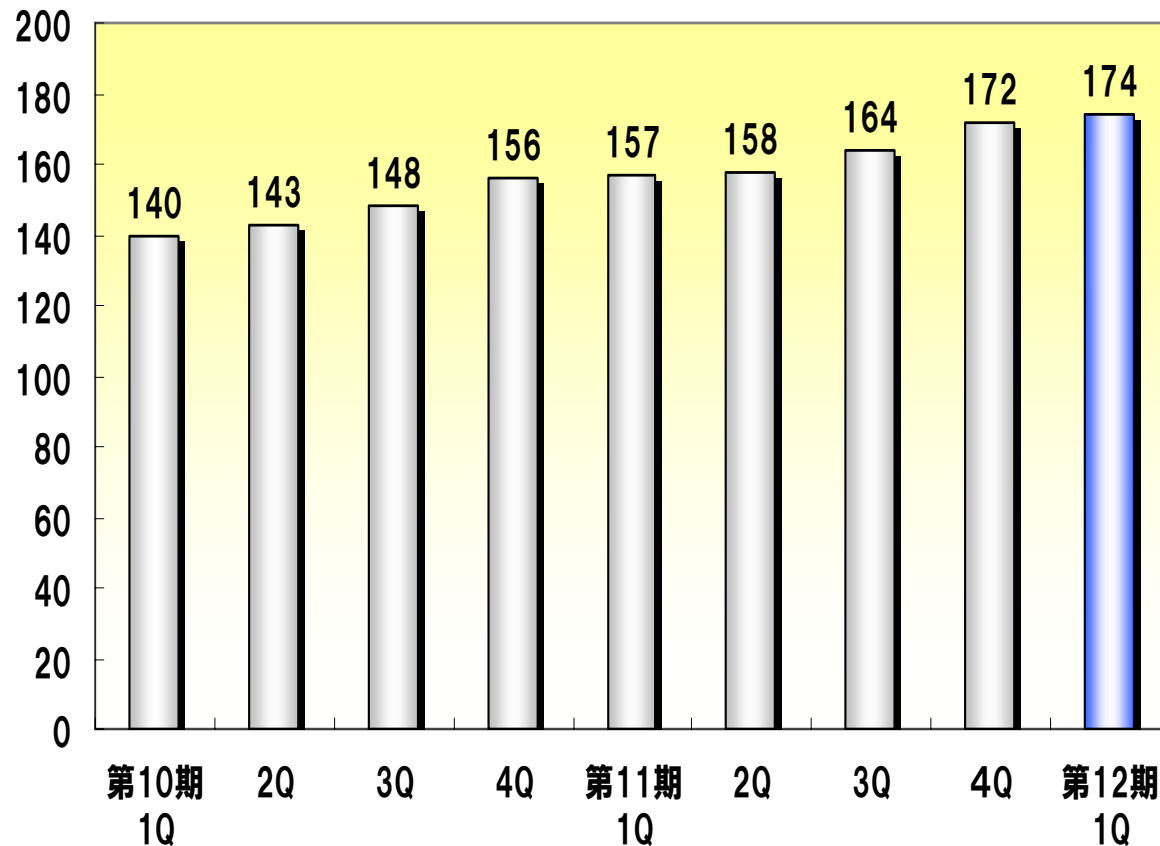
5. 技術職社員数推移

■ 第11期に引き続き、採用活動は順調に推移しており、第1四半期は505名の純増となっている。(新卒社員59名含む)

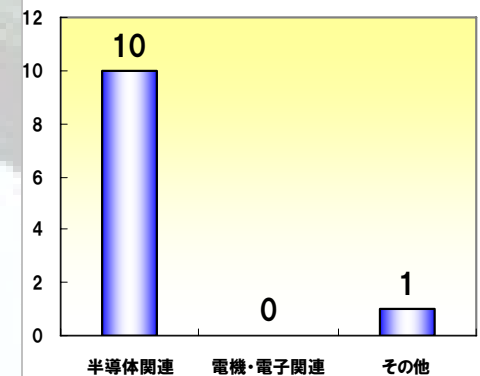


6. 顧客の状況

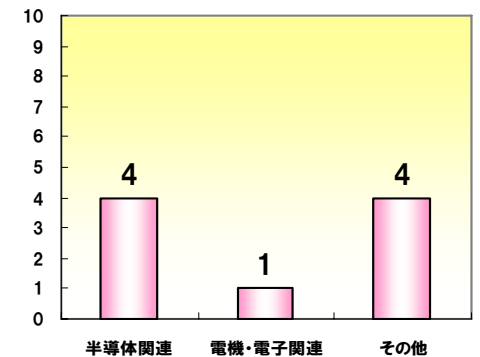
■半導体・FPD分野への専門性が評価され、新規受注は引き続き好調に推移している。



第1Q新規 +11



第1Q解約 -9

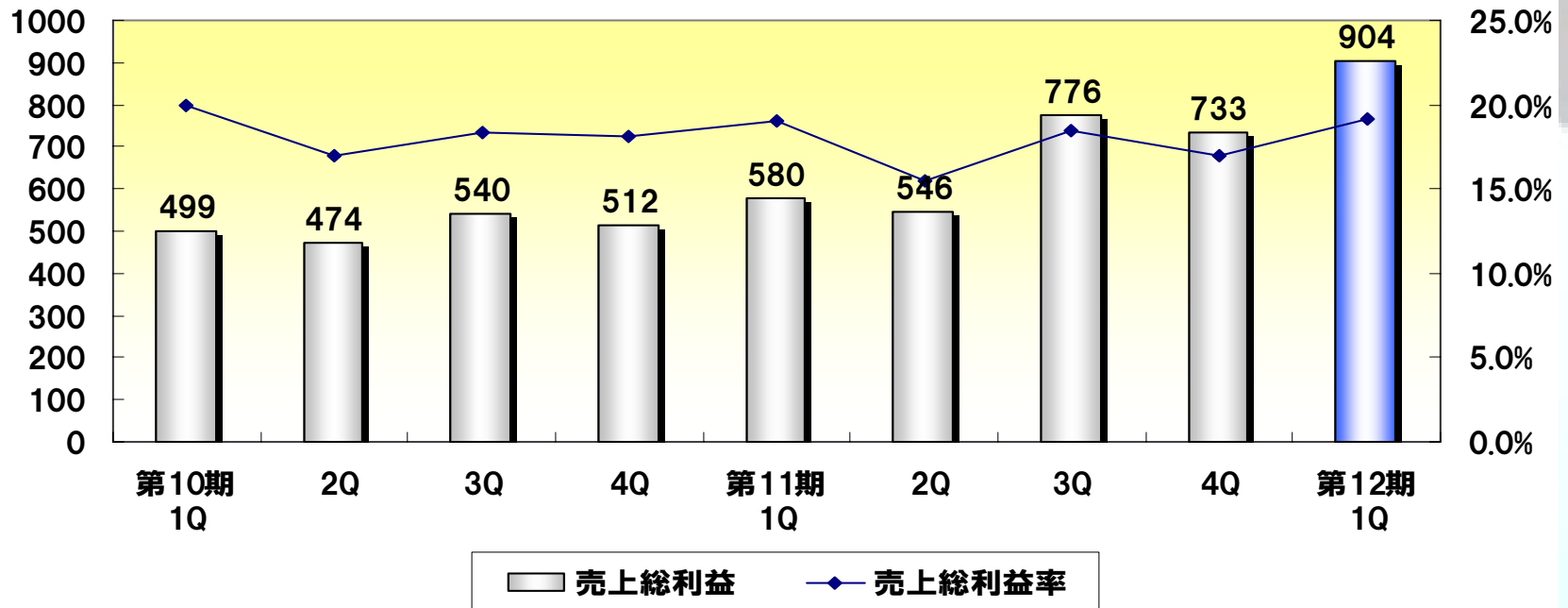


7. 売上総利益の状況

■外注費の削減、空き社宅率の改善などの原価低減活動により売上総利益率は19%の水準を達成した。

(単位: 百万円)

	第10期(05年3月期)				第11期(06年3月期)				第12期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上総利益	499	474	540	512	580	546	776	733	904
売上総利益率	20.0%	17.0%	18.3%	18.1%	19.0%	15.5%	18.5%	17.0%	19.1%

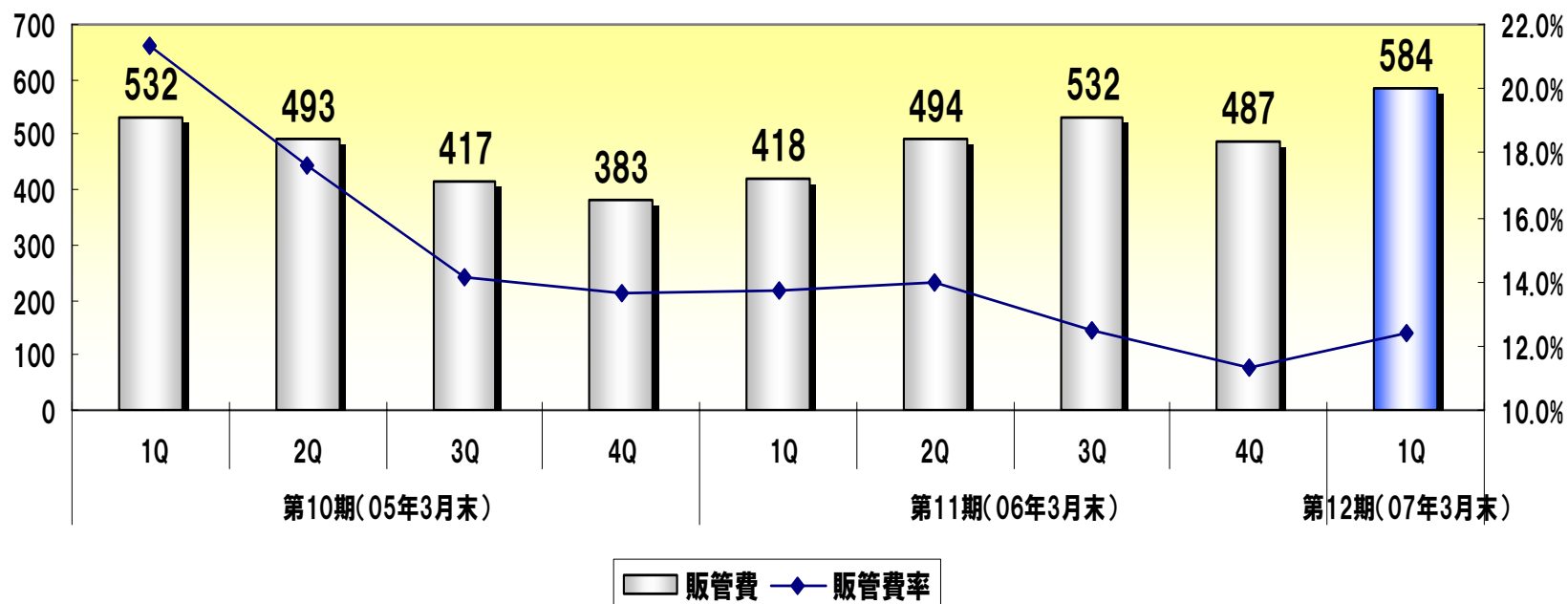


8. 販売費及び一般管理費の状況

■ 半導体特化戦略が引き続き進捗し、販管費率は12.3%と低水準にてコントロールが
できている。

(単位:百万円)

	第10期(05年3月末)				第11期(06年3月末)				第12期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
販管費	532	493	417	383	418	494	532	487	584
販管費率	21.3%	17.6%	14.1%	13.6%	13.7%	14.0%	12.5%	11.3%	12.3%



9. 第12期（07年3月期） 第1四半期の総括

■売上

デバイスメーカーの大型投資及び、工場内の外部労働力の比率上昇を背景に第11期に引き続き、四半期毎の売上高は過去最高となっている。

■原価

高付加価値化が順調に推移し、結果として請求単価の上昇に繋がっている。

■販売費及び一般管理費

半導体特化戦略により、固定費を増やさずに売上の伸長が実現できている。

■採用

松下PDPを中心に、全国的に堅調な採用活動が展開でき、純増ベースで500名超の採用が実現している。

■アライアンス

- ・ 中古半導体売買の(株)エイペックスと資本・業務提携を行い連携を強化
- ・ 半導体設計、電子部品販売のイノテック(株)と業務提携
- ・ 採用アウトソーシングの(株)ゼクウ社と資本・業務提携を行い採用力を強化

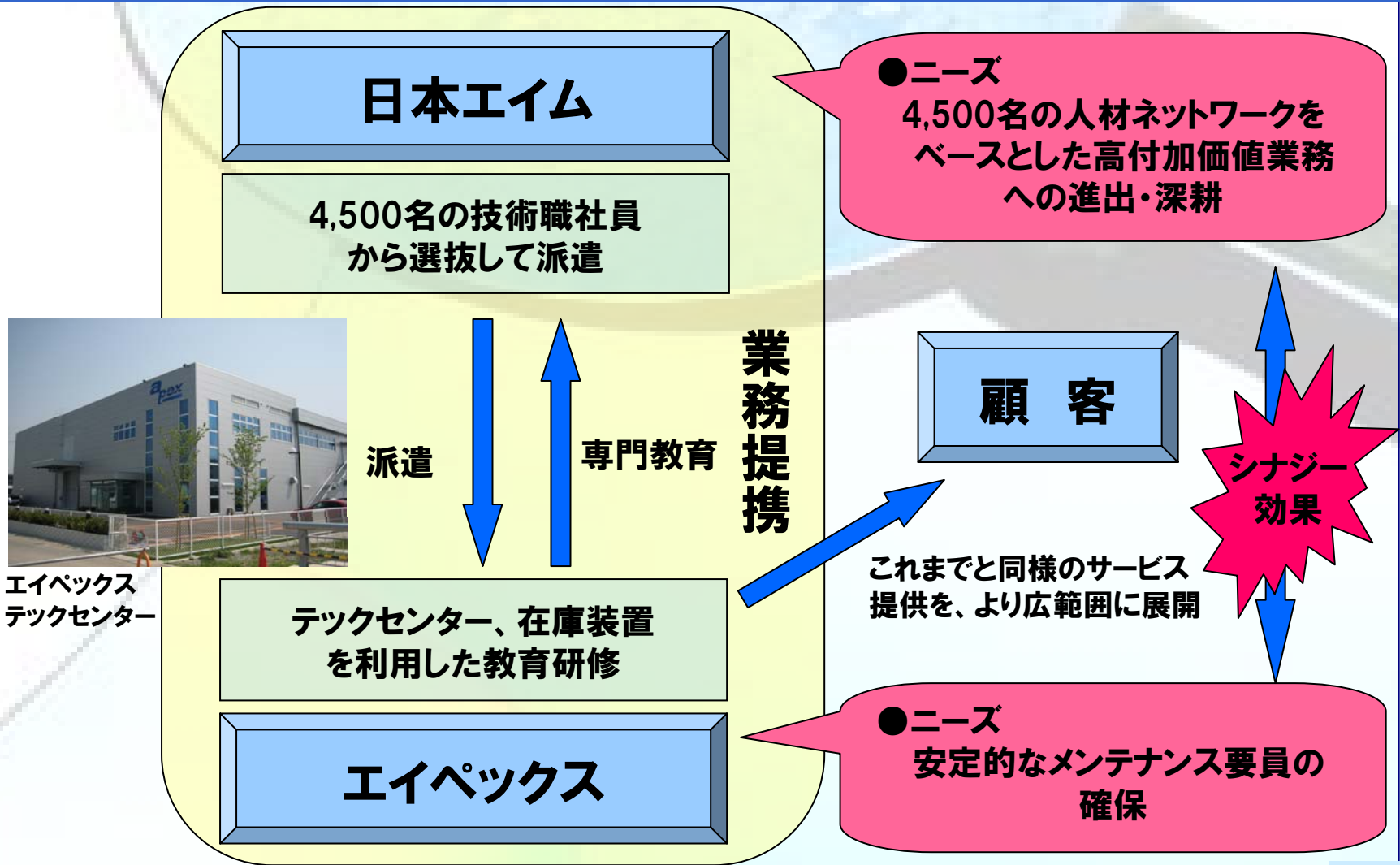


■ アライアンスの進捗状況

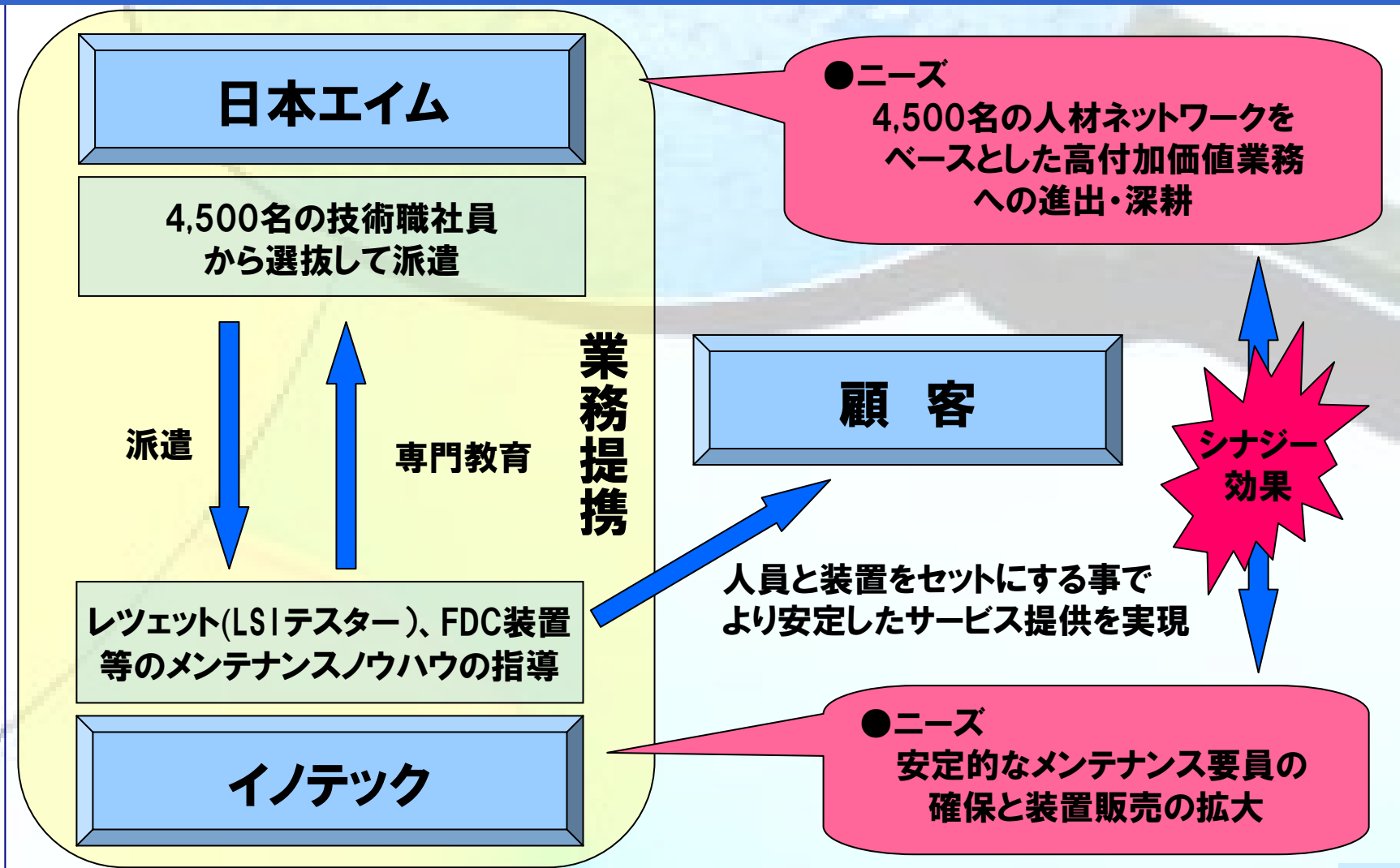
10. 戦略マトリックス

		資本提携	業務提携
アウトソーシング	製造請負	日本エイム	-
	製造エンジニア派遣	松下エクセルプロダクツ	エイム30% 持分法 平成17年4月
	採用支援	ゼクウ	エイム40% 持分法 平成18年6月
装置	中古装置売買		エイペックス
	部品修理・改造	ネクサス・テクノロジー	エイム5% 業務提携 平成18年7月
	装置開発エンジニアリング	ウインズ	エイム100% 連結 平成17年8月
デザイン・ソフトウェア	デバイス開発受託		イノテック
	設計エンジニア派遣	アルティスタ	エイム20% 持分法 平成18年1月
	組込ソフトウェア派遣	クロスオーバー	エイム84% 連結 平成18年4月
			エイム44% 持分法 平成18年2月
			業務提携 平成18年7月

11-①. アライアンス (エイペックス社)

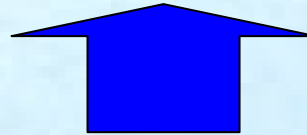


11-②. アライアンス(イノテック社)

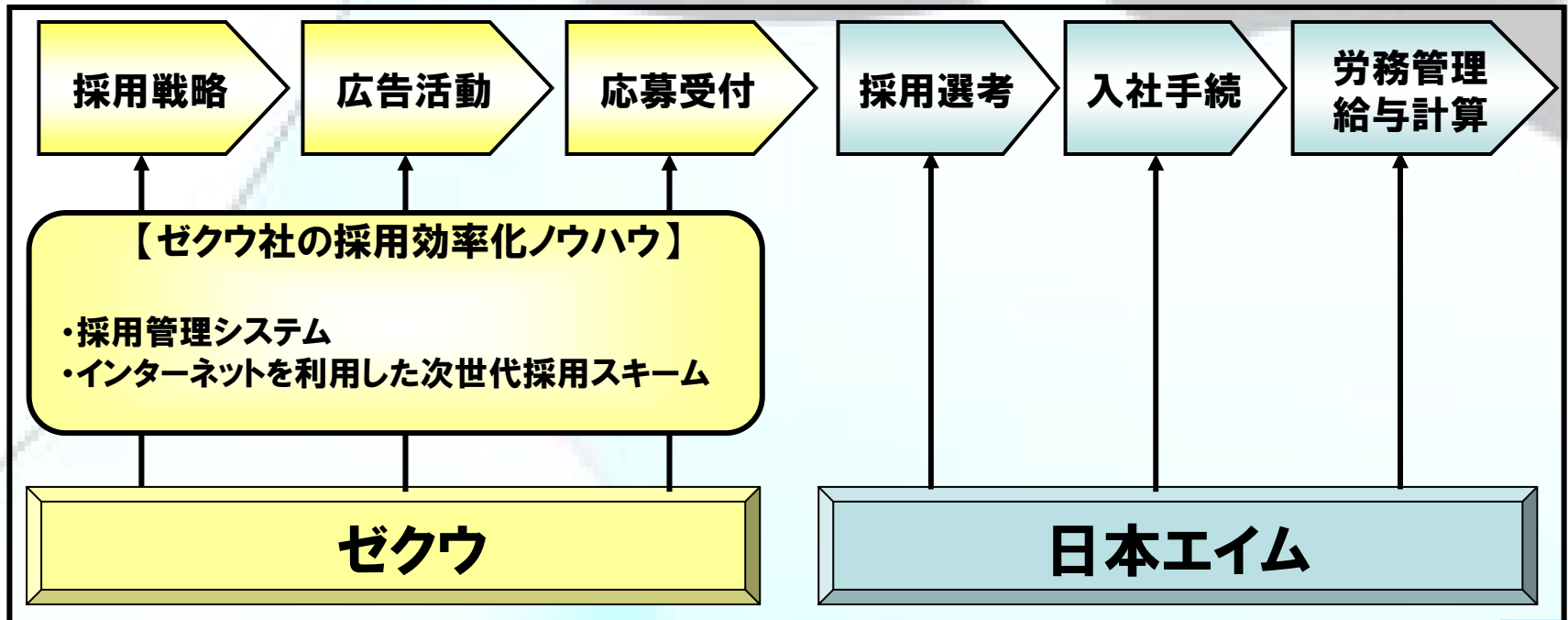


11-③. アライアンス (ゼクウ社)

顧客(半導体・FPDメーカー様)



採用戦略立案から労務管理までのワンストップサービスを行い採用における効率化を実現





■ コミットメント

12. 第12期～14期 新数値計画（単体）

	第11期（06年3月期） 実績		第12期（07年3月期） 新計画		第13期（08年3月期） 新計画		第14期（09年3月期） 単体 新計画		第14期 連結 計画
	金額	比率	MIN	MAX	MIN	MAX	MIN	MAX	
売上高	15,103	—	20,000	～21,000	25,000	～26,000	27,000	～28,000	36,000
売上総利益	2,637	17.5%	3,700	～3,900	4,800	～5,000	5,200	～5,400	—
販売費及び 一般管理費	1,925	12.8%	2,400	2,400	2,800	2,800	2,700	2,700	—
営業利益	712	4.7%	1,300	～1,500	2,000	～2,200	2,500	～2,700	3,500
経常利益	711	4.7%	1,300	～1,500	2,000	～2,200	2,500	～2,700	3,500
EPS	2,475円		4,400円		6,800円		8,600円		12,000円

※EPSは06年4月1日付の株式5分割後の株式数を維持した想定にて計算

（単位：百万円）



13. コミットメント

- **EPS成長率** **50%以上**
- **ROE** **30%以上**
- **配当性向** **30%以上**

【補足説明】

•EPS


1株に対して当期利益(税引後当期利益)がいくらあるかを表す。
式)「 $EPS = \text{当期利益(税引後当期利益)} \div \text{発行済み株式数}$ 」

•ROE(株主資本利益率)

企業の収益性の分析における代表的な指標。株主資本の提供者に対する持分の収益性を表す。
式)「 $ROE = \text{当期利益(税引後当期利益)} \div \text{株主資本(当期末)} \times 100$ 」

•配当性向

配当の原資となる税引後当期利益からの配当の比率を表す。



**「日本エイムがいなければ
世界が止まる！」**

**そんなオンリーワンカンパニー
を目指します！**

本日はありがとうございました